

# 災害・オウム対策調査特別委員会 情報連絡

令和5年1月24日

情報連絡事項	頁
1 東京メトロ千代田線北千住駅の浸水対策について . . . . .	2

(都市建設部)

# 災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和5年1月24日

件名	東京メトロ千代田線北千住駅の浸水対策について
所管部課名	都市建設部 都市建設課
内容	<p>東京メトロ千代田線北千住駅における浸水対策及び避難計画について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 浸水対策の実施</b></p> <p>東京メトロでは、荒川氾濫等の大規模水害を想定し、下記の北千住駅構内への浸水対策を進めている。（別紙参照 P4）</p> <p>(1) 坑口（こうぐち）ゲート</p> <p>ア 設置箇所 千代田線北千住駅北側のトンネル開口部（坑口）</p> <p>イ 目的 電車が運行するトンネル開口部からの浸水防止</p> <p>ウ 完成時期 令和2年3月</p> <p>(2) 防水扉</p> <p>ア 設置箇所 地上出入口及び駅構内連絡通路等（計10枚）</p> <p>イ 目的 駅利用者が通行する出入口等からの浸水防止</p> <p>ウ 完成時期 令和4年11月</p> <p>(3) 効果</p> <p>洪水時に坑口ゲート等を閉鎖し、北千住駅構内の浸水を防ぐことにより、地下鉄を通じた都心部の地下施設等への被害拡大を防止する。</p> <p>(4) 坑口ゲート等の閉鎖判断</p> <p>荒川氾濫の危険性が高くなる（岩淵水位観測所で氾濫危険水位到達（A. P. + 7. 70m）を基準）と判断した場合、全線の運行を休止し、駅利用者等の避難完了を確認の上、浸水対策を実施する。</p> <p>※ 平常時の水位はA. P. + 0. 0m～+ 2. 0m程度、令和元年東日本台風時の最高水位はA. P. + 7. 17m。</p> <p><b>2 避難計画の作成</b></p> <p>東京メトロでは、水防法に基づき、北千住駅を含む地下鉄各駅の『洪水時の避難確保・浸水防止計画』を作成しており、洪水のおそれがある場合は、利用者の避難誘導や出入口等の止水処置などを行う。</p> <p><b>3 その他</b></p> <p>浸水対策施設の見学会等の実施については、平常時における防水扉等の閉鎖は運行終了後の深夜帯に限られており、また、新型コロナウイルス</p>

	ス感染症の感染状況等も考慮し、今後、機を捉えて東京メトロに要望する。
問 題 点 今後の方針	地下鉄の管理者等と連携し、各地下施設への浸水防止及び利用者の安全対策を推進するなどして、区の水害対策を強化する。

東京メトロ千代田線北千住駅 坑口ゲート・防水扉 位置図

